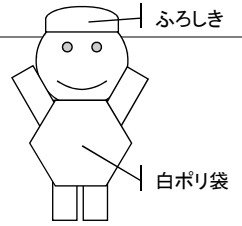
幼児の自然体験型環境学習プログラム

プログラム名	葉っぱで変身！テンプルレンジャー！！
対象年齢	5歳児年長
ねらい　メッセージ	一つの自然物から様々な遊びができることをを知る
ねらい　発見・体感できること	・葉っぱの色々な色を知る。 ・友だちと協力することの楽しさを感じる。
参加者のめやす	幼児　20 人　／　支援者　3 人
実施時間	30分
フィールド	森・社寺 林・公園 / 山・里山 / 川 / 湖・池 / 田畑・野原 / 園庭・公園
実施可能時期	
自然を感じるためのヒント	

時　間	活　動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:00	①テンプルレンジャーからの話を聞く （内容、約束など）	・事前にグループ毎に縦並びで並ぶように伝えておく。 ・これからの活動に興味が持てるように話をしていく。 ・約束事を伝え、安全に遊べるように配慮をする。 ・事前にベルトの用意をしておく。
0:05	②ベルトをつける ・袋をもらう（葉っぱ入れ） ・グループ毎に葉っぱを集める（赤、緑、黄）	・各グループの支援者がつくようにし、戸惑っている子への援助や楽しみが持てるように声かけをしていく。
0:13	③笛の合図で支援者のもとに集まる ・集めた葉っぱをつけてベルト作りをする	・グループ毎に並ぶように伝える。 ・グループ毎に支援者がつき、子どもたちが意欲的に取り組めるように声かけをしていく。 ・ガムテープを丸め子どもたちが葉っぱを貼りつけやすいようにしていく （ガムテープ→魔法のテープ） ・「上手にできたね」「かっこいい」等出来上がりの姿を十分認めていく。

時　間	活　動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:23	④怪人しろんぼーが現れる ・自分たちで好きな葉っぱを見つけガムテープを取りに行き、怪人に貼り付ける	・怪人の弱い部分を尋ねたりし、怪人の倒し方の確認をしていく。 （ガムテープを置いてある場所、使い方） ・みんなで一緒にしろんぼーを倒すということを伝える。 ・あらかじめガムテープをかごにつけておく。 ・様子に応じてガムテープの補充をしたり、子どもたちの援助をしに回る。
0:28	⑤怪人が逃げていくのを見て喜ぶ。 保育者からメッセージを伝える。	・「やったー」と子どもたちと一緒に喜ぶ。 ・1人の力よりも、みんなで協力した方がもっと強かったねということを伝える。

【園や家庭へ帰ってから】
- ベルト以外に、ヘルメットやマントをつくり、なりきり遊びにつなげる。
- なりきり遊びで、リレーなど体を使って遊ぶ。
- 4歳児や3歳児も一緒に行う。
- 拾った葉っぱ紹介を行う。
- 秋以外に、春、夏、冬にも、また他の自然の場所や園庭でも実施する。
- 木の実（ドングリ、まつぼっくり）など葉っぱ以外も利用してベルトなどを作成する。
- 5歳児がしろんぼうになり、4歳児や3歳児が落ち葉を貼り付ける。
- レンジャー（人や自然を守る人）として、家の手伝いや花壇の水やりなどの仕事を勧める。

準備物・教材等	・スーパーの袋×３ ・変身ベルト（黒）×２３ ・ガムテープ×３ ・かご×３	・白のポリ袋×１ ・ふろしき×１ ・笛 ・手紙